



TONAMI

第105期 中間報告書

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

TONAMI

トナミホールディングス株式会社
TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

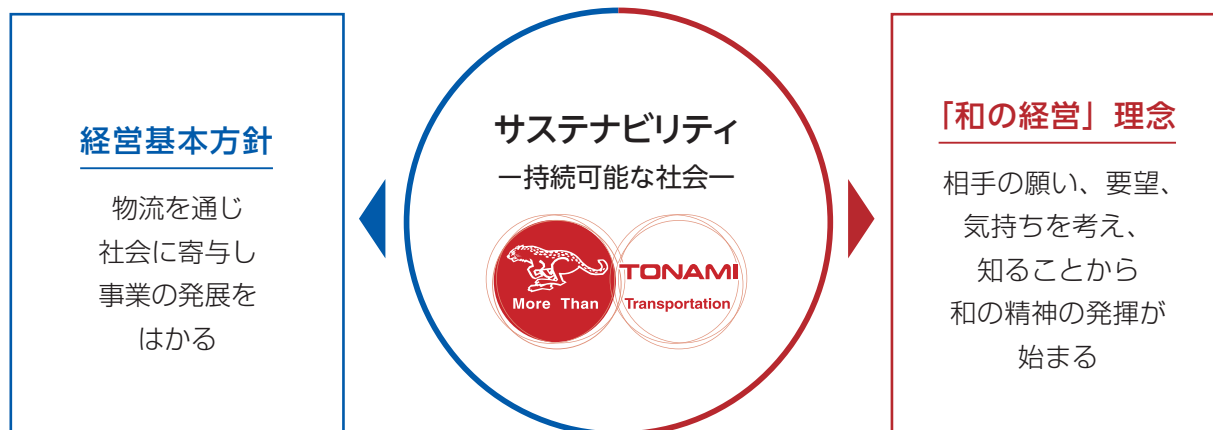
証券コード 9070

トナミホールディングス グループビジョン

「和の経営」理念を実践し、経営基本方針に基づいて 「企業の社会的責任(CSR)」を果たしていきます。

トナミホールディングスグループはお客様に「安全・確実・迅速なサービス」を提供することを通して、事業の発展をはかり、株主の皆様へ「適正で安定した配当」を継続することを経営の基本方針としています。

この方針に基づいて、収益性を確保し、常に企業価値の向上に努め、その成果を株主の皆様、お客様、取引先、社員、社会と適正に分ちあうことが、トナミホールディングスグループの使命であり、社会全体のサステナビリティへと繋がるものと考えています。



株主の皆様へ



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本経済は、好業績や人手不足を背景に企業の設備投資の増加傾向や、個人消費の実質賃金の回復に伴う持ち直しからゆるやかな回復基調にありましたが、地政学リスクの拡大による原油価格の高止まり、円安傾向や物価高も続くなど、依然として厳しい状況で推移しました。

物流業界におきましては、2023年度の国内貨物輸送量が前年比1.6%の減少、2024年度も1.0%減少の予測と3年連続の減少見込みとなっております。また、原油価格の高止まりや2024年問題への対応から人件費などの必要コストも増大するなど、物流業界をとりまく経営環境はさらに厳しさを増しております。

このような環境のもと、当社グループは、コーポレート・スローガンを「GO! NEXT! PLAN 2026」とする第23次中期経営計画(2024年4月1日～2027年3月31日)の取組みを進めております。

2024年4月には、当社の連結子会社2社(トナミ商事株式会社、トナミ第一倉庫物流株式会社)を存続会社として、事業子会社2社(東洋ゴム北陸販売株式会社、株式会社御幸倉庫)を被合併消滅会社とする吸収合併を実施し、トナミ第一倉庫物流株式会社は「東海トナミロジスティクス株式会社」に商号変更しました。

また、2024年6月にはスポンサー契約を締結しております株式会社アベックスを子会社化し、物流事業基盤の強化を行いました。グループインフラの利活用をはじめとする経営資源の連携や情報システムの共有など協業化を進め、生産性の向上をはかることにより、更なる企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当中間連結会計期間の当社グループの連結業績は、営業収益において前年同中間期比8.1%増の752億17百万円、営業利益は同18.9%増の34億84百万円、経常利益は同12.6%増の37億57百万円、親会社株主に帰属する中間期純利益は同12.8%増の25億45百万円となりました。

なお、本年度の中間配当金につきましては、1株あたり80円とさせていただきます。

当社は「和の経営」理念により社会的存在価値を高め、すべてのステークホルダーの満足度向上を実現することをめざし、収益成長事業への経営資源積極投入、特別積合せ事業・ロジスティクス事業に次ぐ新たな事業創出への投資により、将来にむけた継続的な発展を実現してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月

代表取締役社長

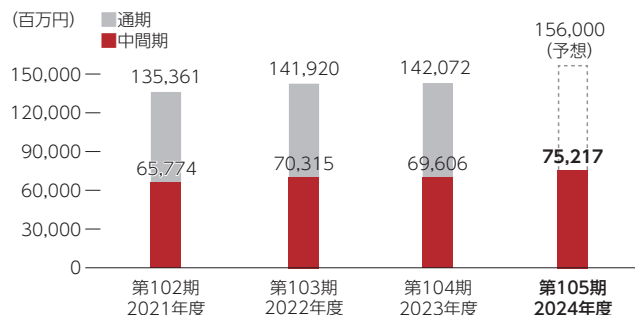
高田和夫

連結業績の概要

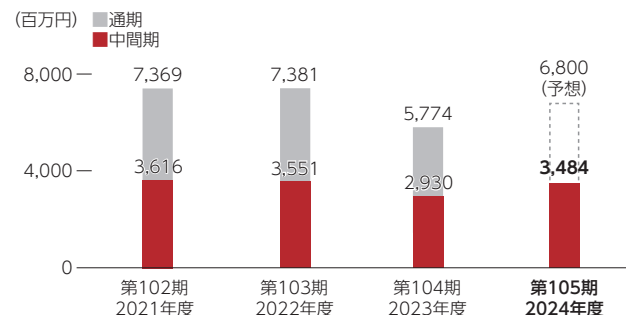


連結業績ハイライト

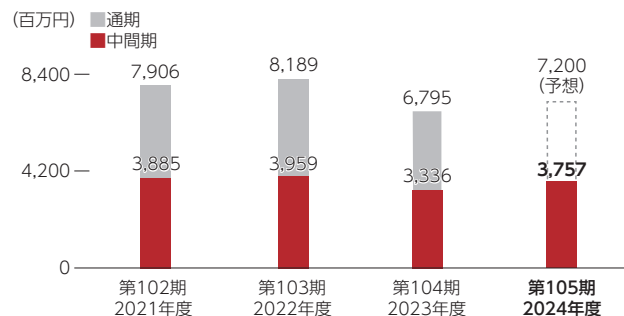
営業収益



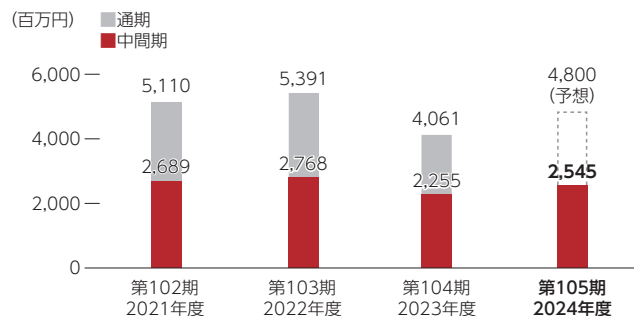
営業利益



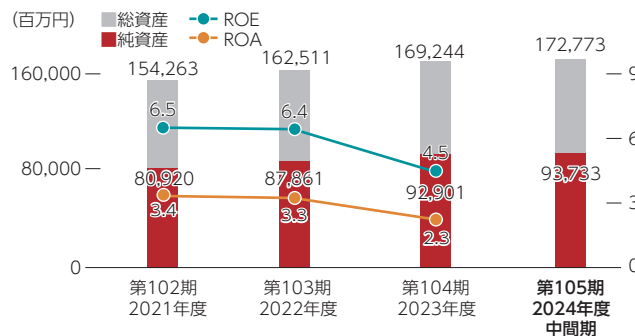
経常利益



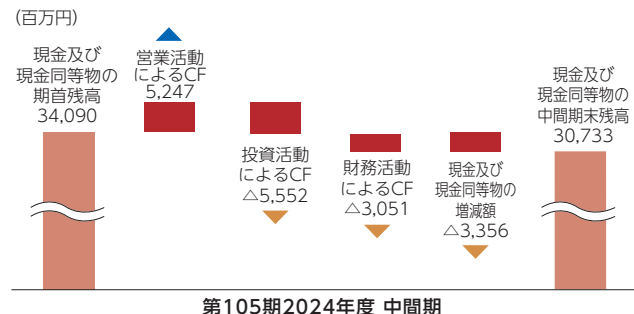
親会社株主に帰属する純利益



総資産・純資産・ROA・ROE

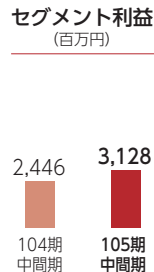
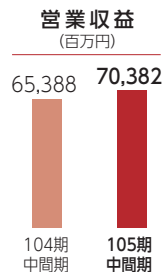
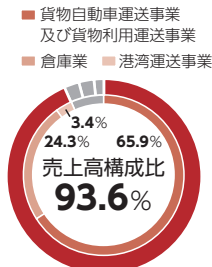


キャッシュ・フロー計算書の概要



セグメント別概況

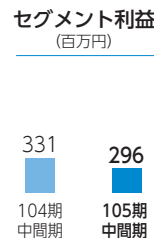
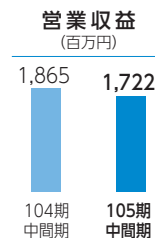
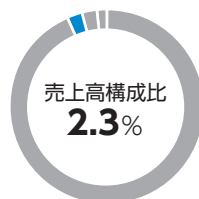
物流関連事業



物流関連事業における営業収益は703億82百万円と、前年同中間期に比べ49億94百万円(7.6%)の増収となりました。

セグメント利益は31億28百万円を計上し、前年同中間期に比べ6億82百万円(27.9%)の増益となりました。

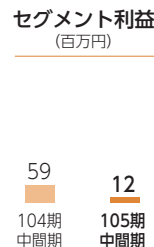
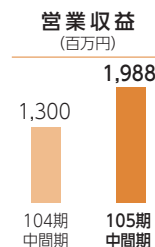
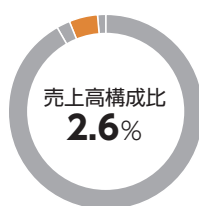
情報処理事業



情報処理事業における営業収益は17億22百万円と、前年同中間期に比べ1億42百万円(7.7%)の減収となりました。

セグメント利益は2億96百万円を計上し、前年同中間期に比べ35百万円(10.7%)の減益となりました。

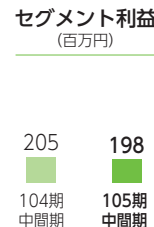
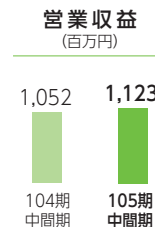
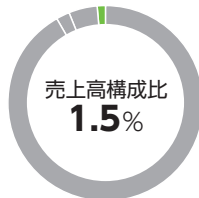
販売事業



物品販売ならびに委託売買業、損害保険代理業などの販売事業における営業収益は19億88百万円と、前年同中間期に比べ6億88百万円(53.0%)の増収となりました。

セグメント利益は12百万円を計上し、前年同中間期に比べ47百万円(79.3%)の減益となりました。

その他



その他では、自動車修理業、その他事業における営業収益11億23百万円と、前年同中間期に比べ71百万円(6.8%)の増収となりました。

セグメント利益は1億98百万円を計上し、前年同中間期に比べ7百万円(3.5%)の減益となりました。

通期の見通し&資本政策

通期の見通し

今後の経済情勢につきましては、インバウンド需要の増加や企業の設備投資の拡大などによる回復が期待されるものの、海外経済の減速に加え、原油価格の高止まり、円安・物価高が景気全体を下押しするなど、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されております。

このような状況のもと、当社グループは第23次中期経営計画の7つの重点戦略、

- ① 経営効率の向上
- ② 事業・業容の拡大
- ③ 技術革新による生産性向上
- ④ 人材の登用と確保
- ⑤ 顧客への価値提供
- ⑥ 社会環境への貢献
- ⑦ 経営品質の向上

を着実に展開し、将来にむけた継続的な発展を実現してまいります。

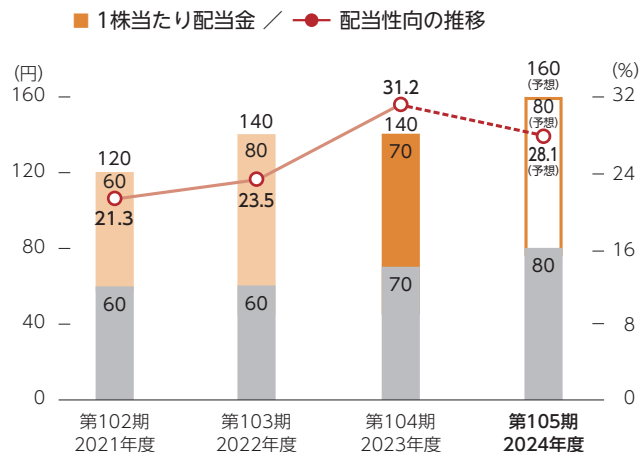
連結業績予想

営業収益	156,000	百万円	(前期比 9.8%増)
営業利益	6,800	百万円	(前期比 17.7%増)
経常利益	7,200	百万円	(前期比 6.0%増)
親会社株主に 帰属する当期純利益	4,800	百万円	(前期比 18.2%増)

利益配分に関する基本方針

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しており、将来の事業展開に備えた成長投資の原資を確保しつつ、財務の健全性を維持することを前提に、キャッシュ・フローの水準等にも留意して、株主の皆様へ利益還元を行うことを基本方針としております。

この方針のもと、当期の業績や財務状況、今後の経営環境等を総合的に勘案いたしまして、中長期的な視点に立って今後も成長が見込まれる事業分野に経営資源を投入することにより、継続的な成長と企業価値向上をはかり、株主の皆様への利益還元をはかりたいと考えております。



連結財務データ

貸借対照表

◎単位:百万円、単位未満切り捨て

科 目	当中間 連結会計期間 2024年9月30日現在	前連結会計年度 2024年3月31日現在
資産の部		
流動資産	59,597	61,732
現金及び預金	31,359	34,538
受取手形	1,235	1,338
営業未収入金及び契約資産	21,996	21,913
その他の流動資産	5,458	4,071
貸倒引当金	△451	△129
固定資産	113,175	107,511
有形固定資産	(83,747)	(78,595)
建物及び構築物	20,995	19,922
機械装置及び運搬具	4,802	3,372
土地	48,389	46,175
その他の有形固定資産	9,559	9,124
無形固定資産	(5,014)	(3,079)
投資その他の資産	(24,413)	(25,836)
資産合計	172,773	169,244
負債の部		
流動負債	37,325	37,228
支払手形	1,271	1,134
営業未払金	12,138	12,314
短期借入金	9,563	8,300
1年内返済予定の長期借入金	1,322	2,942
その他の流動負債	13,029	12,537
固定負債	41,714	39,114
社債	10,000	10,000
長期借入金	9,350	6,396
その他の固定負債	22,364	22,718
負債合計	79,039	76,343
純資産の部		
株主資本	79,127	77,141
資本金	14,182	14,182
資本剰余金	11,780	11,710
利益剰余金	55,210	53,300
自己株式	△2,045	△2,051
その他の包括利益累計額	13,858	15,048
非支配株主持分	747	711
純資産合計	93,733	92,901
負債純資産合計	172,773	169,244

損益計算書

◎単位:百万円、単位未満切り捨て

科 目	当中間 連結会計期間 2024年4月 1日から 2024年9月30日まで	前中間 連結会計期間 2023年4月 1日から 2023年9月30日まで
営業収益	75,217	69,606
営業原価	67,259	62,911
営業総利益	7,958	6,695
販売費及び一般管理費	4,473	3,765
営業利益	3,484	2,930
営業外収益	801	541
営業外費用	529	134
経常利益	3,757	3,336
特別利益	386	252
特別損失	99	243
税金等調整前中間純利益	4,044	3,345
法人税、住民税及び事業税	1,405	958
法人税等調整額	56	89
中間純利益	2,582	2,297
非支配株主に帰属する中間純利益	36	42
親会社株主に帰属する中間純利益	2,545	2,255

キャッシュ・フロー計算書

◎単位:百万円、単位未満切り捨て

科 目	当中間 連結会計期間 2024年4月 1日から 2024年9月30日まで	前中間 連結会計期間 2023年4月 1日から 2023年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,247	4,172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,552	△1,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,051	△2,544
現金及び現金同等物の増減額	△3,356	303
現金及び現金同等物の期首残高	34,090	34,325
現金及び現金同等物の中間期末残高	30,733	34,629

GO! NEXT! PLAN 2026 進捗状況

重点戦略に関する取組み

1 事業・業容の拡大

株式会社アペックスを子会社化

2024年6月、当社は石川県金沢市の株式会社アペックスの全株式を取得し、同社はグループ事業子会社となりました。また、関連事業会社のうち、輸送・石油販売・板金塗装の事業を営む9社*を当社グループ化いたしました。

アペックスは、石川県金沢市を基点に冷凍冷蔵食品輸送を中心とした物流・倉庫事業を営んでおり、社会の食を支える物流インフラとして重要な役割を担っております。物流事業を主たる事業とする当社グループにアペックスおよび関連事業会社を融合

することで相乗効果が見込まれ、一層の業容拡大が期待されます。グループインフラの利活用をはじめとする経営資源の連携や情報システムの共有など協業化を進め、生産性の向上をはかることにより、更なる企業価値の向上に取り組んでまいります。

※ 「日新冷凍運輸株式会社」「嶋本運輸株式会社」「株式会社ペネトレイト」「有限会社藤和商運」「西金運輸株式会社」「三尚運輸株式会社」「共立商事株式会社」「丸福石油産業株式会社」「大栄自動車工業株式会社」以上9社をいいます。

商 号	株式会社 アペックス
本社所在地	石川県金沢市東蚊爪町47-1
代 表 者	代表取締役社長 飛弾 芳彦
事 業 内 容	一般貨物自動車運送事業、冷蔵倉庫業
資 本 金	50百万円



GO! NEXT! PLAN 2026 進捗状況

重点戦略に関する取り組み

2

経営効率の向上

連結子会社を合併

2024年4月、当社の連結子会社2社(トナミ商事株式会社、トナミ第一倉庫物流株式会社)を存続会社として、事業子会社2社(東洋ゴム北陸販売株式会社、株式会社御幸倉庫)を被合併消滅会社とする吸収合併を実施し、トナミ第一倉庫物流株式会社は「東

海トナミロジスティクス株式会社」に商号変更しました。当社グループの同一エリア内の子会社の役割・機能を見直し、経営管理体制の一元化による経営効率・業務運用の向上をはかり、効率的経営による企業価値の一層の拡大をはかってまいります。

TOPICS / トピックス

トナミ運輸の新CMとステートメントムービーを公開!

新CMとステートメントムービーはYouTubeからご覧になれます。

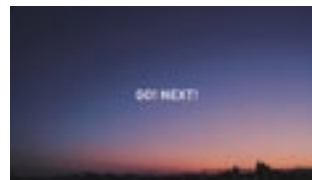
30秒CM



15秒CM



ステートメント
ムービー



トナミ channel 【トナミ運輸公式動画チャンネル】

<https://www.youtube.com/@tonamichannel2>



会社概要 (2024年9月30日現在)

トナミホールディングス株式会社

■ 設立	1943年6月1日
■ 資本金	141億82百万円
■ 本社所在地	富山県高岡市昭和町3丁目2番12号 (〒933-8788)
■ 連結従業員数	7,176名
■ 役員	
代表取締役社長	高 田 和 夫
取締役	高 田 一 哉
取締役	佐 藤 公 昭
取締役	小 島 鉄 也
取締役	高 柳 幸 司
社外取締役	犬 島 伸 一 郎
社外取締役	早 水 暢 哉
社外取締役	笠 井 千 秋
取締役 監査等委員(常勤)	三 枝 保 弘
社外取締役 監査等委員	松 村 篤 樹
社外取締役 監査等委員	尾 田 利 之
社外取締役 監査等委員	中 村 あ ず さ

トナミホールディングスグループ

物流事業グループ

- トナミ運輸株式会社
- トナミ運輸信越株式会社
- トナミ運輸中国株式会社
- 京神倉庫株式会社
- トナミ国際物流株式会社
- 株式会社サンライズトランスポート
- 株式会社テイクワン
- 株式会社ケーワイケー
- 関東トナミ運輸株式会社
- 株式会社ウインローダー
- トナミ首都圏物流株式会社
- 山昭運輸株式会社
- 新潟トナミ運輸株式会社
- 北陸トナミ運輸株式会社
- 高岡通運株式会社
- 三尚運輸株式会社
- 石川トナミ運輸株式会社
- 株式会社アベックス
- 有限会社藤和商運
- 西金運輸株式会社
- 福井トナミ運輸株式会社
- 阿南自動車株式会社
- 山一運輸倉庫株式会社
- 東海トナミロジスティクス株式会社
- 株式会社ペネトレイト
- 日新冷凍運輸株式会社
- 嶋本運輸株式会社
- トナミ近畿物流株式会社
- 丸嶋運送株式会社
- 有限会社マルシマサービス
- 中央冷蔵株式会社
- 新生倉庫運輸株式会社

関連事業グループ

- トナミビジネスサービス株式会社
- トナミ商事株式会社
- 共立商事株式会社
- 丸福石油産業株式会社
- 大栄自動車工業株式会社
- 愛鷹自動車工業株式会社
- トナミシステムソリューションズ株式会社

関連会社

- 北海道トナミ運輸株式会社
- ジャパン・トランズ・ライン株式会社
- 株式会社ジェスコ
- 高岡ケーブルネットワーク株式会社
- 東砺運輸株式会社

海外現地法人

- 托納美物流(大連)有限公司
- TONAMI (THAILAND) CO., LTD.
- MAHAPORN TRANSPORT CO., LTD.
- H&R Forwarding CO., LTD.

トナミ運輸株式会社

- 設立 2008年10月1日
- 資本金 100億円
- 本社所在地 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号
(〒933-8566)

役員

代表取締役社長	高	田	和	夫
専務取締役	高	田	一	哉
専務取締役	佐	藤	公	昭
取締役	飛	弾	芳	彦
常務取締役	小	島	鉄	也
常務取締役	星	山	宗	洙
常務取締役	松	永		隆
取締役上席執行役員	齋	藤	英	三郎
取締役上席執行役員	高	柳	幸	司
取締役上席執行役員	綿	貫	雄	介
取締役上席執行役員	坂	井		智
取締役上席執行役員	大	平	雄	吾
取締役上席執行役員	小	西	賢	輔
常勤監査役	三	枝	保	弘
常勤監査役	輪	達	光	春

トナミ運輸株式会社 主要な事業所

- 東京都** 東京支店、京浜支店、葛西支店、板橋支店、足立支店、あきる野支店、江東流通センター、東京航空支店、TSM東京支店、東京北航空支店、国際東京支店、通運東京支店
- 千葉県** 千葉支店、野田支店、千葉流通センター、柏インター流通センター、千葉引越センター、野田整備工場
- 茨城県** 鹿島支店、新関東流通センター
- 神奈川県** 横浜営業所、川崎支店、相模支店、東横浜支店、川崎流通センター、東横浜流通センター、相模流通センター、平塚流通センター、神奈川流通センター、東神引越センター
- 埼玉県** 久喜支店、浦和支店、熊谷支店、久喜流通センター、浦和流通センター、春日部流通センター、北関東引越センター
- 栃木県** 栃木支店
- 群馬県** 高崎支店
- 富山県** 中央支店、黒部営業所、富山支店、砺波支店、小矢部流通センター、富山流通センター、小杉流通センター、新港流通センター、富山引越センター、富山航空支店、国際富山支店、通運高岡支店、砺波整備工場、ほくりく産品インフォメーションセンター
- 石川県** 金沢支店、小松支店、能登支店、北陸引越センター、金沢航空支店、金沢整備工場
- 福井県** 福井支店、敦賀営業所、武生営業所、福井航空支店、福井整備工場
- 岐阜県** 岐阜営業所、高山連絡所
- 愛知県** 名岐支店、港支店、小牧支店、岡崎営業所、豊橋営業所、小牧流通センター、小牧第2流通センター、清須流通センター、名岐流通センター、東海引越センター、名古屋整備工場
- 三重県** 四日市営業所、上野営業所、四日市流通センター
- 静岡県** 静岡支店、浜松支店、富士支店、藤枝営業所
- 滋賀県** 滋賀支店、滋賀整備工場
- 京都府** 京都支店、京都流通センター、京阪流通センター
- 大阪府** 南大阪支店、東大阪支店、大阪中央支店、泉佐野支店、北大阪支店、大阪中央流通センター、西淀川流通センター、東大阪流通センター、南大阪流通センター、南大阪流通第2センター、泉佐野流通センター、関西引越センター、大阪航空支店、関西航空支店
- 奈良県** 奈良営業所、奈良流通センター、奈良第2流通センター
- 兵庫県** 尼崎支店、神戸支店、加古川支店、関西センター、尼崎流通センター、加古川流通センター

トナミ運輸信越株式会社

- 本社所在地 新潟県新潟市西区北場1087-1

トナミ運輸信越株式会社 主要な事業所

- 新潟県** 新潟支店、長岡支店、上越営業所、新潟流通センター、長岡流通センター、燕物流センター、新潟引越センター、新潟整備工場
- 長野県** 長野支店、上田営業所

トナミ運輸中国株式会社

- 本社所在地 広島県広島市西区草津港3-2-1

トナミ運輸中国株式会社 主要な事業所

- 広島県** 広島支店、福山営業所、尾道営業所、広島航空支店、通運広島支店、通運大竹営業所
- 岡山県** 岡山支店、岡山流通センター
- 山口県** 徳山営業所

株式の状況 (2024年9月30日現在)

■ 株式の状況

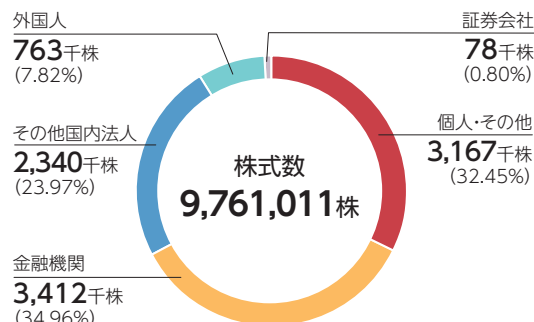
発行可能株式総数	29,920,000株
発行済株式の総数	9,761,011株
株主数	4,690名

■ 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
明治安田生命保険相互会社	694	7.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	599	6.60
トナミ運輸従業員持株会	483	5.33
トナミ共栄会	461	5.09
株式会社日本カストディ銀行	412	4.54
株式会社北陸銀行	336	3.71
三菱ふそうトラック・バス株式会社	325	3.58
東京海上日動火災保険株式会社	322	3.56
富山日野自動車株式会社	317	3.49
トナミ親和会	302	3.34

(注) 上記のほか当社所有の自己株式686千株があります。

■ 所有者区分別株式分布状況



トナミホールディングス株式会社 TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

〒933-8788 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号
TEL : (0766) 32-1073 (代表) FAX : (0766) 32-1077

株主メモ

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 基準日	毎年6月 定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
公告方法	当社のホームページに掲載します https://www.tonamiholdings.co.jp/investor/public-notice/ (ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します)
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	フリーダイヤル 0120-782-031 (受付時間：土・日・祝日・年末年始を 除く9：00～17：00)
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場

住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について

証券会社などの口座で 株式を保有されている 株主様	お取引のある証券会社にお 問い合わせください。
特別口座で株式を 保有されている株主様	三井住友信託銀行にお 問い合わせください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。